

ゆくはし市議会

議会では、戦後80年の節目の年に、「核兵器廃絶」のために力を尽くすことを宣言する決議を全会一致で可決しました。

また、本市の遺族代表として奥畑隆さん・優依さんが全国戦没者追悼式に参列し、献花を行いました。

本市議会としましても、引き続き、核兵器のない世界を実現するために力を尽くしてまいります。



議会への表敬訪問の様子



12月定例会は 11月25日(火) より開会をしています。

詳細は議会事務局へお問い合わせください。



9月定例会における委員会からの報告

認定

総務委員会

令和6年度行橋市一般会計歳入歳出決算の認定

内容

令和6年度の歳入決算の総額は、334億6759万4142円、歳出決算の総額は、325億3456万7796円となっており、形式収支額は、9億3302万6346円の黒字、これから翌年度へ繰り越すべき財源である1億1278万2354円を差し引いた実質収支額は、8億2024万3992円の黒字決算となっています。

質疑・意見

要 昨年、旅費の運用の見直しを行ったところであるが、見直し後に運用していく中で事務量が増えたことや、旅行パックを使うことで、旅行の変更やキャンセル時のキャンセル料金が高額となることなど見直しを行ったことでのデメリットが多々あることがわかったため、宿泊料金の見直しも含めて再度検討を行っていただきたい。

意 消防庁舎については、消防力適正配置調査の結果を踏まえ、早急に建て替え検討を行っていただきたい。



消防本部における現地調査の様子

意 基金の運用については、公金管理委員会で決定し、運用を行っているものと理解しているが、そのうち、退職手当基金については現時点で基金の約60%を債券運用に回しているため、利率や期間、安全性など様々な要素を踏まえながらリスク管理を徹底したうえで運用を行っていただきたい。

委員会の採決は、認定その後、本議会で

認定 されました。

認定

文教厚生委員会

令和6年度行橋市一般会計歳入歳出決算の認定

内容

決算の所管部分の内訳は、予算現額179億6216万8000円に対し、執行済額167億2090万4392円、また、令和7年度への繰越額は3億5734万円となっており、繰越事業は室内型子ども遊び場整備事業や中学校屋上防水及び外壁改修事業など合計9事業となっております。

質疑・意見

意 障がいに関する相談支援事業について、障がいへの理解の広まりや、現代社会特有の環境の影響により知的及び精神障害をお持ちの障がい者人口が増加しているとのことだが、市内の相談支援事業者が足りていないことから、今後も事業者へのアプローチを行っていただくこと、また昨年から専門部会で学校とも福祉サービスの情報共有など連携をしていただいてるように、教育部と連携し、幼少期に適切な支援を行うことで、将来的な困難を軽減していただきたい。

意 コミュニティ・スクール推進事業について、学校の教育活動の充実に向けた支援は参加人数や活動数の増加により、成果がでているが、まだ認知度が低いと感じている。この成果を学校やPTAなど関係する方々へ広めること、また地域コーディネーターについては、社会教育主事の資格を持った教員との連携や全校配置に向けて推進していただきたい。

委員会の採決は、認定その後、本議会で

認定 されました。

委員会で審査した議案

- 給食用食器等の取得
- 一般会計補正予算
- 行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算
- 介護保険特別会計補正予算
- 一般会計歳入歳出決算の認定
- 行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計歳入歳出決算の認定
- 介護保険特別会計歳入歳出決算の認定



令和6年度行橋市一般会計歳入歳出決算の認定

内容

当委員会、所管部分における決算の概要は、予算現額57億3381万5000円に対し、支出済額53億7314万6390円であり、また、翌年度への繰越額は、1億6883万5600円となっております。主なハード事業として、道路維持や舗装工事、行橋停車場線の拡幅事業、駅公衆トイレ及び駅前広場の維持管理、行橋市自転車駐車場、行橋総合公園及び長井浜公園の指定管理事業、市営住宅の改修・解体工事、漁港の整備、災害復旧工事、などを実施しております。また、ソフト事業として、行橋市プレミアム商品券事業、企業立地交付金事業、し尿収集運搬委託、都市公園ワークショップ事業、プレミアム交通券実証実験事業などにかかる経費が執行されております。

質疑・意見

意 近年、全国的に大雨による災害が増えており、行橋市でも排水能力を超える大雨が断続的に降る恐れがあることから、雨水ポンプの増強について検討していただきたい。

意 現在、イベント時における職員の休日出勤は残業代の代わりに代休を付与

している。予算計上がないため、数字としては表れていないが、実際は、職員の数が増えている分、平日の行政サービスは低下していることから、職員数や配置が適正かどうか数字で判断できるように残業代で支給するべきではないか。

意 今回実証実験を行ったプレミアム交通券の結果及びアンケート結果等を踏まえて、より良い公共交通のあり方について模索していただきたい。

委員会の採決は、認定その後、本議会で

認定 されました。

委員会で審査した議案

- 損害賠償の額の決定の専決処分の報告
- 自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定
- 水道布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 一般会計補正予算 ●地方卸売市場行橋市魚市場特別会計補正予算
- 一般会計歳入歳出決算の認定
- 地方卸売市場行橋市魚市場特別会計歳入歳出決算の認定
- 水道事業会計決算の認定 ●下水道事業会計決算の認定
- 水道事業会計未処分利益剰余金の処分
- 下水道事業会計未処分利益剰余金の処分

議会改革調査特別委員会の設置

9月定例会において、議員提案により提出され、全員一致により可決され、設置されました。

この特別委員会では、今後も行橋市議会基本条例に即した活動を行っていくにあたり、過去の議会改革特別委員会での議論を継承するとともに、新たな課題への取り組みを含めながら、より一層の議会改革を図ることを目的として活動していきます。

① 定数 5名

② 調査期限 調査事項が終了するまでとし、閉会中もおこなう調査を行うことができる

③ 調査事項 議員報酬・政務活動費及び議会改革に関すること

④ 設置根拠 地方自治法第109条及び行橋市議会委員会条例第4条

⑤ 委員

委員長 森山 賢

副委員長 川上 真平

委員 西岡 淳輔
西田 憲司
國永 圭



委員会の様子



令和7年9月定例会 一般質問

一般質問は、行政全般にわたって事務の執行の状況及び将来に対する方針などについて質問することです。9月定例会では、14名の議員が市政全般について質問し、市長などから回答を得ました。内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコード（QRコード）から一般質問の動画をご覧になれます。

動画で観よう！



田中 建一 議員 → 5P



- ① オスプレイの飛行
- ② 借家登記
- ③ 職員の退職手当基金の運用

小原 義和 議員 → 6P



- ① 廃棄物処理施設等における発火事故等の防止
- ② 生活環境維持
- ③ 登下校時の熱中症対策

小森 隆義 議員 → 8P



- ① 小中学校教育の現状
- ② 小中学校の施設管理
- ③ コミュニティ・スクール

園田 良恵 議員 → 9P



- ① 不在者投票制度の現状と課題
- ② 健康な成長を支える、未来思考の学校教育
- ③ 子どもの遊び場・居場所
- ④ 市の財産の活用（続）

小見 祐治 議員 → 11P



- ① イベント（祭り）
- ② 水道事業
- ③ 行政運営

大池 啓勝 議員 → 5P



- ① 安心・安全のまちづくり

小堤 千寿 議員 → 7P



- ① （続）まちづくりについて（総合的な環境整備）

小坪 慎也 議員 → 8P



- ① 外国人のみに許されていた年金脱退一時金
- ② 市職員に対する処分と、行政の市民サービス
- ③ 一次産業に対する方針

川上 真平 議員 → 10P



- ① 市長の使命、求められる役割
- ② 行橋市独自の教育
- ③ 害獣対策

森山 賢 議員 → 11P



- ① 本市における行政運営
- ② 労働安全衛生

西岡 淳輔 議員 → 6P



- ① 市民の安全対策
- ② 住環境問題
- ③ 福祉行政

西田 憲司 議員 → 7P



- ① 市長の政治姿勢
- ② 高齢者福祉行政

徳永 克子 議員 → 9P



- ① 防災対策
- ② 「外国人」受け入れの課題
- ③ 暮らしを守る市政
- ④ 築城基地問題

國永 圭 議員 → 10P



- ① 今井地区の祭文化
- ② 上水道の施設分担金
- ③ 高齢者支援

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

お詫びと訂正

市議会だより第176号（令和7年6月1日発行）8ページの園田良恵議員の一般質問において誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

魚市場の活魚水槽の建設工事費

誤）6億9951万4千円 → 正）6951万4千円

行橋市議会

YouTube
チャンネル





たなか けんいち
田中 建一議員

オスプレイの飛行

議員 オスプレイの飛行について、市は防衛省から事前連絡を受けていたのか。

市長 今回のオスプレイの飛行訓練は、九州防衛局より事前連絡が入っています。飛行ルートについての事前協議等はなく、飛行ルートは機密事項で詳細は聞いていません。

議員 8月と9月に行橋市上空をオスプレイが飛行した回数は。

市長 8月は7機で計11回の飛行。9月は、把握していません。

議員 市民の死亡事故につながる可能性も大きいので、防衛に対しては厳しくものを言う必要があるのでは。次に、市街化地域の民家に墜落・炎上があった場合、消防本部はどんな対応をするのか。

消防長 オスプレイは、自衛隊や米軍、警察などの関係機関と緊密に連携を図り、安全を確認した上で、市民を最優先に適切に対応していく。

借家登記

議員 借家登記について、ゆめマートの室内型子ども遊び場は、賃借契約を結んで設置し、契約上の借主と建物、土地所有者が異なっている。今後、賃貸借契約の解除等、一方的な解除などの問題回避のために借家の賃貸権

オスプレイの飛行 借家登記



動画で観よう！



の登記をする考えがあるのか。

福祉部長 ゆめタウン南行橋の登記簿上の所有者は(株)ユアーズ、テナント契約は(株)イズミが行っているため転賃借契約になります。民法第612条第1項の規定により(株)イズミが市に転賃すること、(株)ユアーズから承諾を確認し、(株)イズミとの間で定期建物賃貸借契約を締結しました。不動産の一部について登記ができないことから賃借権の登記はできません。建物賃貸借は、格別の不利益があるとは考えていない。

議員 部分登記のやり取りぐらいいは、行橋としてやるべきでは。

福祉部長 転賃しの確認なんです、書面の写しを所管のほうで保管して確認をしております。

議員 議会には公開ができますか。

福祉部長 イズミのほうから、公表しないでほしいとのことで提出をいただいていますので、公表はしない。

市長 ユアーズさんとイズミさんとの間で情報を出したくない、出せないといった場合は、そこを尊重する立場でございます。

総務部長 民間施設等の活用について、基準の策定・ルールの必要性を含めて今後検討を行いたい。



おおいけ ひろまさ
大池 啓勝議員

議員 市が発注する工事について、直近の入札結果は、落札率がおおむね90%から91%。中には88%台も。このような低落札率では、物価上昇と最低賃金の引上げなど、業者の経営は極めて苦しくなっていく。質の高い公共事業を確保するためには、建設業者として優秀な技術者の育成、雇用等によつては設備投資を行うなど、資金調達が欠かせない。

副市長 建設工事の積算において、必ず物価上昇率等を加味した最新の資材単価、労務費を用いた工事費の積算、発注時期に応じた適切な諸経費の計上、適正な工期での発注を担当部署には指示している。

議員 財政状況について、以前から指摘している公会計に基づく財務4表は、いつになったら作成、公表されるのか。総務省の資料では、全国自治体における令和6年度末時点の統一基盤に基づく財務書類の作成状況は、市区町村の95.2%が作成済。福岡県では、作成していない自治体に行橋市が入っている。昨年9月議会の一般質問で、総務部長が今年度中に公表するように準備していると答弁している。あれから1年、なぜ行橋だけがこれだけ遅れているのか、令和7年度に公表できるのか。

安心・安全のまち づくり



動画で観よう！



総務部長 当初の予定よりも進捗が遅れている。令和7年度中に公表できるように現在進めているところ。令和6年度以降の決算については、他の自治体と同様に決算年度の翌年度末までの公表を目指していきたい。

議員 基金の年度末残高の推移を見ると、令和2年度に比べ令和6年度では、約45億円増えている。基金残高が増えることは良いようにあるが、見方を変えようと市民からいただいた税金をうまく市民に還元していかないということになる。市長が考えるまちづくり、あるいは税金に見合う行政サービスが行われていないことの証ではないか。多発、激甚化している自然災害、あるいは物価高騰対策に緊急的に市独自政策を打つ必要が迫られたときに、直ちに執行できるのか。自然災害から市民生活を守るためには、財調の規模はどのくらいが適当と考えているのか、その財源は全て即座に災害対応に充当できるのか。

副市長 以前から防災基金というのを持っている。一部予備費を減額させていただくことにも、万が一の時に使える基金だということでも防災基金の創設もお願いし、いま条例で持っているところ。この防災基金あるいは財調で、柔軟に対応できるように考えている。



にしおか じゅんすけ
西岡 淳輔 議員

市民の安全対策

議員 防災マップはデジタル化も大切だが紙ベース冊子も重要。情報をまとめ市民に分かりやすく作成してほしい。

総務部長 防災マップは作成し4年。避難所や警戒、浸水想定などの最新情報を住民に分かりやすくお伝えできるよう、現在、令和8年度予算計上を検討中。

議員 防災士の重要性が高く、本市として防災士資格支援はできないか。

総務部長 現在、防災士資格取得費用補助制度を検討中。

福祉行政

議員 盲ろう者には点字は重要だ。行橋市は、どのように点字を書いているか。文章対応が可能か。日頃、市から送付文書は多いと思う。盲ろう者に向けた文書は一行ごとに点字テープを貼付しているのか。

福祉部長 現在は点字テプラを用いて表記。この機器は打ち出す文字を一度テープに印刷し、排出テープを別の挿入口に手動で差し込み、印字文字の上に点字を打ち込む二段の仕様だ。文字数が多い内容でも対応は可能だが、封筒のみに貼付し差出人を知らせるのが現状。点字テープを貼付する方法で市が作成した文書内容に対応する文字表記は行えていない。

市民の安全対策 福祉行政



動画で観よう！



議員 点字テプラは複数の課で所有か。市民と密接な関係がある市民部の所有は。

福祉部長 現状、点字テプラ所持は地域福祉課障がい者支援室のみ。

市民部長 市民部も持っていない。障がい者支援室で必要な点字テープを作成している。

議員 点字テプラが市全体の業務でたった1台とは取組む姿勢が問題ではないか。点字テプラを複数台購入はできないか。

福祉行政

福祉部長 点字テプラはメーカー製造が終了し購入ができない。故障の場合、メーカー側に予備部品がなく修理も不可能。

議員 点字テプラが1台しかない。換えもない、修理もきかない。壊れたら、点字を必要なのは盲ろう者の方々には大切だ。ここで点字プリンター購入を提案する。

市長 市の対応は十分に配慮ができていない。議員より提案の点字プリンターはパソコンと連動し、点訳ソフトで作成した文章を専用の用紙に打ち出す印刷機。点字とひらがなの表記が並列して印字される仕様だ。そのため、点字が読めない方や専門的な知識がなくとも、正確な文書作成が可能。行橋市として必要性を十分に考慮して、点字プリンター購入を決断する。



おはら よしかず
小原 義和 議員

廃棄物処理施設等における発火事故等の防止

議員 リチウム蓄電池等の小型充電池の拠点回収について、リチウム蓄電池は、スマートフォンやワイヤレスイヤホン、携帯扇風機、加熱式たばこの本体など、充電式の電子機器に幅広く内蔵されるようになり、ごみ収集車や処理施設で強い衝撃や圧力に加わると、発火、破裂、爆発の危険性がある。不適切に捨てれば事故に繋がりがありませんが、適切に回収すれば希少資源のリサイクルにつながるから、分別の徹底が重要となります。ごみステーションに発火性危険物の専用コンテナの設置に対して、見解をお伺いいたします。

環境水道部長 収集方法や収集場所等について、調査検討が必要であると考えています。安心安全な回収処理について、今後慎重に検討してまいります。

生活環境維持

議員 空き地等の適正管理について、行橋市では行橋市空き地の適正管理に関する条例にて、空き地の適正な管理を所有者等の責務として定めていますが、相談件数の推移をお伺いいたします。

生活環境維持

都市整備部長 令和5年度は237件、令和6年度は236件、令和7年度は8月末時点で145件となっております。

議員 相談に対しての対応をお伺いいたします。

都市整備部長 第4条に基づきまして、空き地所有者等へ適正な管理を促すため、適正管理依頼通知の書面等を送付しております。所有者への通知後、相手方からの連絡がない場合は、1カ月を目途に再度現地を確認し、再度通知をいたします。

廃棄物処理施設等における発火事故等の防止

生活環境維持



動画で観よう！



議員 相談数に対しては、何も連絡がない件数というのはどのくらいあるのか。

都市整備部長 大体3割から4割程度の方の所有者は対応していただいているという状況でございます。

議員 6割の方が、問題解決出来ていないのであれば、本市の空き家適正化管理に関する条例で、市民の安心安全な生活、そして生命・財産を守りきれいなものであれば、他市同様な行政代執行の文言を入れた条例改正に対しての見解をお伺いいたします。

都市整備部長 行政代執行の検討につきまして、慎重に判断させていただきたいと考えております。しかしながら、国の法律改正や全国的な情勢の変化、特に今の草木の問題というのは非常に課題となっておりますので、情勢の変化の際には条例改正を視野にいれ、検討してまいりたいと考えております。

議員 行政代執行は最後の手段でございます。この一文に入れることで、抑止力になり、第1条の目的、市民の生命、身体及び財産を保護することにも、その生活環境の保全を図ることに繋がると思っていますので、早期検討執行を願います。



こづつみ ゆきとし
小堤 千寿 議員

(続) まちづくりに ついて (総合的な環境整備)



動画で観よう！



議員 各企業の新工場建設、国内工場閉鎖や移管について、TOTO跡地に新工場が建設中だが、稼働後の交通渋滞の対策については？

産業振興部長 分散入場する他、フレックスタイム制の活用や就業時間をずらす等の渋滞対策予定。

議員 子どもの遊び場(ゆめマート)、生鮮パワーセンター跡地にできるマクドナルド、ナフコ横の変則交差点、10号線に関しては今後必ず渋滞が予想される。インフラ整備は、行政が先手、先手を打ち、迂回路をつくる、交差点拡張など、渋滞対策を前もってすべき。

議員 行橋市における税・公共料金などの納付方法について、市民の利便性を考えた観点からも、クレジット払い(継続的支払い)の導入をすべきと考えるが見解は？

市長 出来るだけ早く実現させ、前向きに取り組んでいく。

議員 ごみ問題について、各自治体が管理するごみの集積場(ゴミステーション)。物価高騰により集積施設の作成費が高騰し、区の負担が増大。今後、補助額の見直しを行うべき。

環境水道部長 補助額の見直しに対し、協議していく。

市長 増額も前向きに検討する。

議員 ごみ袋の半額の継続について、来年8月以降も継続する意思はあるか？

市長 12月議会より少し早めに、決断を下げればと考える。9月では、時期が早い。

議員 ごみの減量は結果も出ている。先々は、ごみ袋の無償化をすべきであり、半額継続はぜひ続けるべき。

議員 水産業及び魚市場について、行橋市内の若手漁師の方々と周防灘環境協議会が結成された。定例会議やビーチクリーン活動を行い、周防灘の資源回復に取組んでいる。このような取り組みを含めた当市の今後の水産振興についての考えは？

産業振興部長 本市の水産業の発展において、意欲のある若手漁師の方々の存在は必要不可欠であり、今後も引き続き漁業者の方と連携して取組んでいく。

議員 浮き桟橋の整備について、整備設置する考えは？

産業振興部長 漁港の状況を調査し、機能集約、荷揚げ場所を集約することを含め検討する。

議員 造るべきと考える。造る方向という認識でよろしいか？

産業振興部長 各漁協と協議していく。



にしだ けんじ
西田 憲司 議員

高齢者福祉行政



動画で観よう！



議員 物価高騰の中、価格転嫁の厳しい業種について。

福祉部長 養護老人ホームにおける令和3年度から令和5年度の経営状況は半数以上が赤字施設とされています。近年、原油価格や食料価格など物価高騰が続いていることから、福岡県では令和4年度から食材費・光熱費等の物価高騰の影響を受けている養護老人ホームを含めた各事業所・施設等に対し、福岡県社会福祉施設等物価高騰対策支援金を支給しています。只、施設運営は厳しい現状が続いているものと考えています。本市としまして、厚生労働省の通知に基づきまして、養護老人ホームの措置費改定には随時対応しておりますが、入所者数の減少による赤字には追い付いていないのが現状となっております。

議員 これまでも福祉の里構想の中で、本市が積極的に関わってきた経緯もございます。物価高騰のなか、価格転嫁の厳しい状態が続く中、これからの高齢化の時代に向かっていく必要がいくためにも、安定経営に向け手を打つ必要があると思っています。状態が悪いときだからこそ官民が連携し、問題解決に努めていただきたいと思います。

議員 養護老人ホームの今後について。

福祉部長 養護老人ホームは、65歳以上で環境上の理由及び経済的理由により居室において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、養護するとともに、その方が自立した日常生活を営み、社会活動に参加するために必要な指導及び訓練その他の援助を行うことを目的とする施設でございます。近年、有料老人ホームや介護サービス高齢者住宅など、高齢者にとって選択肢が増えてはいますが、貧困・虐待・家庭不和・精神疾患などの様々な課題を抱えた高齢者にとっては、この養護老人ホームは最後の砦であり、セーフティネットとしての施設であります。市としては、高齢者数が今後も増え続けることから養護老人ホームは今後も必要かつ重要な施設であると認識しています。今後も65歳以上で生活に困窮した方が相談に見えられた際は、養護老人ホームの利用について検討を行う等、これまで以上で養護老人ホームの利用について、措置控えと言われないように、一層強化してまいりたいと考えております。



こもり たかよし
小森 隆義 議員

小中学校教育の現状

議員 令和7年度8月までの小・中学校での不登校児童・生徒数を教えてください。

教育部長 小学校は43名、中学校では82名、合計で125名です。

議員 教育長はこの数字をどう捉え、これから先の支援をどう進めていくのか伺います。

教育部長 多くの不登校児童・生徒があらゆる背景の中で、諸事情により学校に登校できていないことは、大変重く受け止めております。今後もしも不登校にならないような未然防止の取組と、不登校になった際の支援の充実に分けて方策を検討していきます。

議員 行橋市教育委員会の「教育に関する事務管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」の評価項目の中には、不登校に関する記載がほとんどありませんでした。最重要課題として認識していないのではないかと。

教育部長 第2期教育振興基本計画では、不登校に関する項目を重点取組に掲げておりませんでしたが、議員のおっしゃるとおり記載がほとんどない状況にあります。令和9年度からの第3期教育振興基本計画の作成の際には、不登校に関する重点取組等を入れていくように検討してまいります。

議員 6月議会で、一歩進めた取組をしま

小中学校教育の現状

小中学校の施設管理



動画で観よう！



んかと提案いたしました。進捗状況を伺います。

教育部長 学びの多様化学校については、現在のところ情報収集の段階でありまして、教育委員会としては、その情報収集後に検討してまいりたいと考えております。

小中学校の施設管理

議員 学校施設は、子どもたちの健やかな成長と自己実現を目指して学習活動を行うために、1日の大半を過ごす場であり、豊かな人間性を育むための教育環境として重要な役割を果たしています。8月に実施された子ども議会で、中学生より学校の老朽化について質問がありました。市長は、校舎等の老朽化についてどのように解決していくのかを伺います。

市長 本市の学校施設の老朽化は顕著であるとして私も認識しております。老朽化に対しての対応についてですが、これまでと同様に、まずは改修工事や修繕等に際し、安全性や緊急性を考慮して優先順位をつけ、児童・生徒の皆さんの安全を最優先に、しっかりと対応してまいりたいと考えております。

議員 計画的に子ども達が安心安全に学べるような校舎をつくって頂きたい。



こつぽ しんや
小坪 慎也 議員

議員 外国人のみに許されていた年金脱退一時金に関する法改正による改善の効果金額は約6千億円であり、このことは政権与党である自由民主党の党本部で開催された政令指定都市議連でも議題として取り上げられ、昨今のSNSの台頭も踏まえ広く国民の関心事であります。法改正が完了いたしました。週刊新潮にも掲載されています。

市民部長 令和6年7月の記事で課題が指摘され、本年6月発行の記事で、脱退一時金制度の見直しが行われたことが報じられています。再入国許可付きで出国した者には当該許可の有効期間内は脱退一時金は支給しないこととする、との内容です。

議員 この制度は外国人のみに許された特例的なもので、定期預金のように年金を解約し、数百万円単位の現金を脱退一時金として繰り返して得ることができる不公平さが指摘されてきました。外国人労働者が極めて少ない時代、平成7年に自民党ではない政権下でつくられた法律でした。最大の問題は、生活保護を含む外国人の社会保障費です。年金を解約するため、老後においては無年金となり、生活保護となるのが不可避の状況にあります。既に年金を解約した外国人の件数は、年金受給資格を得る10年間の積算で72万件にな

外国人のみに許されていた年金脱退一時金



動画で観よう！



ることが一般質問で判明しました。1700の自治体に意見書採択を求める要望書を郵送し、政令市議連の合同総会においても問題提起がなされました。6000億円は大きい金額です。護衛艦いずも型は約1200億円です。5隻、もがみ型は500億円、12隻です。毎年。行橋市の当初予算に換算で20年分。前市長のもと随分もめた図書館が25億円、図書館換算で240個。いま工藤市長が進めている遊び場ですと5億円ですから1200個。県議団の松尾会長にもお許しを得て、この資料は県議会でも配付させていただいております。かつてネトウヨとかネットを軽視する論調もございました。私は、ネットと着実に連携して厚生労働省を動かし、政権与党の代表質問に盛り込んでいただき、大臣答弁を得て法改正にまで至りました。東京や福岡県議会ではなく、私はこの全てを行橋市議会の、この議場でやりました。他から見たら変かもしれませんが。私なりにプライドを持ってやっています。



とくなが かつこ 議員
徳永 克子

議員 国は南海トラフ対策基本計画の変更を決定しましたが、行橋市は、新たな計画をどのようにしますか。

総務部長 新たな被害想定は、行橋は津波による30センチ以上の浸水域は110ヘクタール、県内の死者数最大で200人です。福岡県地域防災計画の改正を踏まえ、行橋市地域防災計画及び行橋市防災マップに反映します。

議員 防災マップは、市民が見て分かりやすいものにしてください。

総務部長 来年度予算付けをし、課題をクリアしたものを、今準備を進めています。

議員 消防署は、災害の起こる場所にあり、建て替えるだけで早く実施すべきです。また今元校区の避難所の校区公民館は、川にも海にも近く津波や大雨では役に立ちません。他の場所を考えるべきと思いますが、いかがですか。

市長 今の消防署だけではだめと確定している。建て替える、あるいは2拠点にする等々、内部協議を進めています。今元校区公民館はおっしゃる通りです。ただそれ以外の災害では避難所としての機能がある。もっと市民に情報発信し、共有する必要があると思っています。

議員 校区公民館に普段から避難している方は、津波がきても同じ場所に行く可能性がります。避難所が変わるのは適正でないと思います。

防災対策



動画で観よう！



市長 ソフト面もさらに考えていきます。

議員 8月10日、11日の災害対策。10日15時に災害対策本部、17時30分に災害警戒本部第3配備に移行しました。盆前の3連休ですが市職員は約320名が対応にあたりました。私は11日に市役所に行きましたが、職員は泊まり込みで疲れた様子ですが仕事に従事しました。市長は、どうされましたか。

市長 9日の午後からお休みをいただいていた。遠方に行っていたので、戻って来ることができませんでした。

議員 今回土砂災害の8カ所を確認しましたが、そのうちの道場寺の所は、7年前にも土砂災害が起きた所。その続きの所が今回崩れています。この場所を整備しても、その続きが又崩れるのでは危惧しています。特に民家のある危険性が分かる所は、事前に崩落しないよう工事をする事、予防の観点での対策を求めます。

都市整備部長 工事により利益を受ける者に、工事に要する費用の一部を負担させることができるとされています。

産業振興部長 山林災害が発生する恐れの高い箇所については、緊急性・必要性をふまえ、治山事業の促進について、県に要請してまいります。

議員 市長からも、県に対し、予防を強めるようお願いをいたします。



そのだ よしえ 議員
園田 良恵

不在者投票制度の現状と課題

議員 病院や施設で行われる不在者投票について、どのような対応や管理を行っていますか？また、不在者投票管理者とは、どのような基準で選ばれていますか？

選挙管理委員会事務局長 不在者投票管理者につきましては、その当該施設の長が行っています。施設における選挙の公平を確保するために、基本的には不在者投票事務の管理者が公平性を担保するために、立会人を選定します。現状、行橋市選挙管理委員会管内では、立会人について、行橋市の選挙管理委員会から選定をして外部立会人という制度がありますが、こちらの投票立会人の選定をしているのは4施設にとどまっているという状況です。

健康な成長を支える、未来思考の学校教育

議員 次に、令和8年度から、国は小学校給食費無償化の方針だと報道されていますが、その場合、中学校の給食費の負担について、市長はどのように考えますか？

市長 小学校・中学校合わせて全部を無償化となるとハードルが高いので、二の足を踏んでおりましたが、小学校がもし国によって無償化されれば、中学校のほうも無償化を

不在者投票制度の現状と課題

健康な成長を支える、未来思考の学校教育

市の財産の活用(続)



動画で観よう！



目指してまいりたいと思っています。もし、仮に来年度、小学校の国が無償化できなければ、その場合は、引き続き小中学校の半額ができれば、そこを目標していきたいと思っています。

議員 中学校自転車通学について。近年は共働き世帯の増加や猛暑の影響もありますが、これからますます学校は方針を変えないのでしょうか？

教育部長 社会情勢等も変わってきていますが、基準を実際に緩和するためには、幾つかの課題もあると教育委員会では考えています。教育委員会といたしましても基準緩和の必要性については感じており、今後、課題解決の方策について検討してまいりたいと考えています。

市の財産の活用(続)

議員 旧市民プール跡地については、令和6年12月定例会での一般質問以降、どのような検討を行い、その進捗状況はどうなっているのか？

総務部長 整備に要する費用、整備後の維持管理費、国庫補助の活用などの財源面、立地条件や地元要望などを含め協議検討を行った結果、市民の方が気軽に使えるスポーツ広場の整備を基本として検討をしていく、ということで決定したところです。



かわかみ しんぺい
川上 真平 議員

市長の使命、求められる役割



動画で観よう！



議員 市長の使命、求められる役割、約4年間の工藤市長の実績をお聞かせください。

市長 市民サービスの質の向上、防災・福祉・教育を軸とした持続可能なまちづくり、そして地域経済の活性化と市民の皆様へのウェルビーイングの向上。市民サービスの質の向上では、広報力を高める取組を推進し、広報誌については、市民の皆様を多く取り上げさせていただいております。ごみ減量プロジェクトは、堀県議も、行橋市のごみ袋の減額と減量化を取り上げてくれ、職員も自身の能力を発揮し、改革改善を進めています。防災面では、災害時の情報伝達体制の強化や避難所運営訓練、市民の安心を確保する仕組みを目指しています。福祉分野は、高齢者の皆様、障がい者の皆様や子育て世帯など、多様なニーズに応じた支援体制を整え、地域共生社会を目指しています。教育分野では、市内全ての小中学校体育館へのエアコン整備計画の推進、持続可能な教育環境の取組を構築しております。給食費の無償や半額を実施、子育て支援の拡充、経済的支援の給付など、生活の安定と安心への取組を実施しました。水の安定供給に向け水道事業広域連携の推進、スポーツ大会参加選手激励金制度の実施など、市民お一人お一人のウェルビーイングの向上

へ様々な事業に取り組んでおります。行橋に暮らす幸せを実感していただける基盤づくりに、職員とともに取り組んできた実績を挙げさせていただきました。

議員 工藤市長が約4年間奮闘してきたものとは何かお聞かせください。

市長 青年会議所運動を通じて、年齢に関わらず、青年としての英知と勇気と情熱を持つて明るい豊かな社会を築き上げよう。という言葉に何度励まされたか。それと、捨て石になる覚悟。前半の2年間を終え、後半の2年間にいったときに、その覚悟が強く芽生えてきております。時代の流れの中の一部分の役割を担い、それ以上でも以下でもない、捨て石になるという心持ちで取り組んでいます。初めの頃は、人事でも、最初から反対されるという感覚があり、職員にも苦勞を掛けたいと思っております。ただ、対話を続け徐々に御理解をいただけるようになってきたと感じております。この行橋に住んでいてよかったとウェルビーイングを実感していただけるまちづくりを目指してきたし、これからも目指していきたいと思えます。



くになが けい
國永 圭 議員

今井地区の祭文化

議員 京築を代表する今井祇園祭の成り立ちや、福岡県の指定文化財である今井祇園行事について教えてください。

教育部長 今井津須佐神社は、鎌倉時代に京都の八坂神社より神様を迎え入れたのが創建とされています。この後始められた今井祇園祭は、昭和35年に福岡県の文化財に指定され、豊前地方最大級の曳山は車上連歌の舞台でもあり、連歌奉納は1530年以来、一度も途絶えず2030年には5000年祭を迎えるところです。

議員 県の指定文化財である今井西の曳山ですが、山車の修繕はどうお考えですか。

市長 様々な方々が、保存継承しようと、汗をかいてくださっております。今この機会を逃すと、先々継承していけない可能性を危惧しています。市として当然のことながら補助金を出させていただき、この文化財を守り抜き、次世代に引き継いでいくことについても考えております。

議員 今井祇園祭が、新しいかたちとして継承されていくことを願います。

上水道の施設分担金

議員 施設分担金の廃止が本市に及ぼすメリット・デメリット、今後の考えを教えてください。

市長 施設分担金廃止のメリットは、宅地造成や開発等に係るコストが低減され、企業進出や

今井地区の祭文化 上水道の施設分担金 高齢者支援



動画で観よう！



居住誘導につながり、企業や住民から選んでもらえる地域になると考えられます。それが人口・税収・水道利用者の維持、増加になり、選ばれる住環境の形成に資するものと考えております。

デメリットは、行橋市の水道事業運営に減収負担が生じて、将来的な料金改定の可能性は考えられますが、廃止によって、本市の人口減少の抑制や水需要の維持、水道料金収入の確保が見込まれます。

議員 廃止することでのメリット、選ばれる行橋に期待します。

高齢者支援

議員 市長は、こども・子育て世代に対して投資をしていくと宣言しています。中でも、室内型子どもの遊び場は、多世代から期待を抱く声が多く寄せられます。一方で高齢者福祉全体にかかる予算は、削減や減少ではなく、増加傾向であるという認識で間違いないですか。

市長 増加傾向であることは、間違いないと考えております。金額の部分だけでなく必要なサービスをしつかりと提供し、予算が必要であればしっかりと予算を確保する。高齢者の皆様方に対しての行政サービスを進めてまいります。

議員 こども・子育て世代への投資から高齢者支援へとつながり、持続可能なまちづくりを市民の皆様も期待していると思えます。



こみ ゆうじ
小見 祐治 議員

イベント（祭り）

議員 今年度の行橋夏祭りこすもつでは熱中症により複数の救急搬送があった。直近では花火による火災が発生している花火大会もある。近年の夏場の高温状態や安全性などを鑑みるに開催時期や場所を再検討するべき時ではないか。また今井祇園や土曜夜市など他のイベントと連携を考えてみてはどうか。

産業振興部長 実行委員会内で協議を重ね、

関係者や警察、消防等にも御意見をいただきながら、市民の安全を第一に、場所や規模の在り方について検討してまいりたい。今後の発展のために地域の伝統文化や歴史との連携も重要なものであると考えている。

水道事業

議員 北九州市との上水道事業の広域連携について、工事に関する積極的な広報や北九州市に派遣している職員と情報共有を密に行うなど、しっかりと進めていってもらいたい。

環境水道部長 水道用水供給事業は、北九州市を事業主体とし、令和10年度の用水供給開始を目指しております。この工事が完了し送水可能となれば、当市における渇水リスクの低減が図れる。現在の進捗は、今年度から送水管布設工事に着手したところで、令和8、

9年度についても、今年度同様に工事を行っていく予定。なお、市報9月号や市ホームページに工事の概要を掲載し、市民の皆さんへ周知を図っているところ。

イベント（祭り）

水道事業

行政運営



動画で観よう！



議員 工事発注の主体は北九州市とのことだが、行橋市のための工事には行橋市の業者が行えるように、取り計らうことはできなかったのか。残念に思う。

行政運営

議員 令和5年度に実施した業務量調査後の進展は。また機構改革の検討はどうか。

総務部長 調査以降、各所管課において業務効率化を進めており、今後も取り組んでいく。

市長 機構改革は目的ではなく手段である。現状の問題・課題に対しては、現段階では今の組織体制でいったほうが結果的にベターであらうと、そういう判断だ。

議員 機構改革は行政出身の副市長が中心になって、業務の効率化、そして行橋市役所を良くするために進めていくべきではないか。厳しいようなら、空席となっている副市長1名に外部から採用するのはどうか。

市長 2名体制のほうがより効率上がる、コストパフォーマンスがいい、行政サービスが向上する、そのように判断すれば、2名体制も十分にあり得ると思う。



もりやま すぐる
森山 賢 議員

議員 今回、NHK等の報道で行橋市の職員のことを報道されました。自分の所にも市民の方から複数の問い合わせがあり、職員処分の内容と行橋市に対する心配や不安の声を聞かせていただきました。報道の中に、市長が、職員の行為について非常に遺憾に思っており、今後このようなことがないように再発防止に努めます、とコメントをしていると思います。現在どのような再発防止策になっているのか。

市長 突然ですので、細かいところは私からお答えはしませんが、私のほうから指令を出して、全職員に改めてこういったことがないように徹底するようにと、通達を出しております。

総務部長 すぐさま全職員に、今後このようなことがないように通達は、出しました。

議員 懲戒審査委員会での処分の内容を決定する際に、どのように決めていくのですか。

副市長 行橋市職員懲戒処分の指針がありまして、この指針を基に審議が行われます。懲戒処分の量定について最終的に市長が決定をいたします。

議員 行橋市職員懲戒処分の指針。職員さん皆、イントラに入っているということを確認させていただきました。執行部の方で、イントラに入っているのを知っている方、挙手

労働安全衛生

をお願い致します。

（各部長、それぞれ挙手あり）

手を挙げてない方がいたので、周知ができていないと思います。職員さん全員知っていると認識は持っていますか。

副市長 全員は知らないと考えております。

市長 懲戒審査委員会があり、その中での指針です。犯罪を裁く基準、指針を積極的にアピールするべきではない。

議員 積極的にアピールしない、じゃあこれは公表しないほうがいいと思います。審査委員会で協議する内容だけで使用するのであれば、そこで見えるだけの状態にしておくほうがいいと思います。市長がおっしゃっていた風通しのいい職場をつくっていきえるようにお願いして、一般質問を終わりたいと思います。



動画で観よう！



全員一致で可決等された議案

提案者：市長

- 報告第 11 号 損害賠償の額の決定の専決処分の報告
- 議案第 38 号 行橋市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 39 号 行橋市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 40 号 行橋市議会議員及び行橋市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 41 号 行橋市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 42 号 行橋市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 43 号 行橋市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 44 号 行橋市水道布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 45 号 消防救急デジタル無線システム更新に係る製造請負契約の締結
- 議案第 46 号 II 型救助工作車の取得
- 議案第 47 号 高規格救急自動車の取得
- 議案第 48 号 給食用食器等の取得
- 議案第 50 号 令和7年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算
- 議案第 51 号 令和7年度地方卸売市場行橋市魚市場特別会計補正予算
- 議案第 52 号 令和7年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算
- 議案第 57 号 令和6年度地方卸売市場行橋市魚市場特別会計歳入歳出決算の認定
- 議案第 58 号 令和6年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計歳入歳出決算の認定
- 議案第 63 号 令和6年度行橋市水道事業会計未処分利益剰余金の処分
- 議案第 64 号 令和6年度行橋市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分
- 議案第 65 号 議会改革調査特別委員会の設置

提案者：議員

- 意見書第 5 号 医療機関の事業と経営維持のための財政支援措置を求める意見書
- (提出者：徳永、田中、小堤、大杉)

委員会構成の変更

●総務委員会

委員長の変更

委員長 小見 祐治

(変更日：令和7年9月9日)



人事案件を同意

●人権擁護委員候補者の推薦

波多江 昌 弘 氏

(はたえ まさひろ)

本会議で賛否が分かれた議案 ○…賛成 ×…反対（白票、賛否不明を含む） 提…提出者（賛成） 退…退出 欠…欠席

会派／議員名			政友会					地域創生クラブ			新風クラブ			刷新会			さくら会			諸 派		
件 名	提 案 者	結 果	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	小森 隆義	森山 賢	大池 啓勝	園田 良恵	川上 真平	二保 茂則	瓦川 由美	國永 圭	井上倫太郎	小堤 千寿	西田 憲司	面岡 淳輔	小原 義和	矢野 潤一	徳永 克子	小坪 慎也	大杉 茂貴
議案第 49 号 令和7年度行橋市一般会計補正予算	市長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 53 号 令和7年度行橋市介護保険特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 54 号 令和7年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 55 号 令和6年度行橋市一般会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 56 号 令和6年度行橋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 59 号 令和6年度行橋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 60 号 令和6年度行橋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 61 号 令和6年度行橋市水道事業会計決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第 62 号 令和6年度行橋市下水道事業会計決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	欠	×	○	○
諮問第 1 号 人権擁護委員候補者の推薦		同意	○ 15、× 2																			

※議長（井上倫太郎）は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長において可否を決定します。

委員会視察研修報告

令和7年度に実施した、各常任委員会、議会運営委員会、基地対策特別委員会の視察研修について報告いたします。

委員会研修は、今後の市の取組に活用できるよう所属委員会に係る先進地の実例について研修を行うもので、各常任委員会、議会運営委員会及び基地対策特別委員会において実施しています。

令和7年度委員会研修実績

【総務委員会】令和7年10月16日～17日

大阪府堺市／堺市総合防災センター
京都府八幡市／新庁舎建設事業

【文教厚生委員会】令和7年7月8日～10日

沖縄県浦添市／「子ども貧困対策支援員配置」及び
「子どもの居場所づくり」
沖縄県うるま市／中学校運動部活動の地域移行

【建設経済委員会】令和7年10月21日～22日

神奈川県藤沢市／HUG-RIDE PARK
神奈川県逗子市／創業・起業支援

【議会運営委員会】令和7年10月23日～24日

愛知県あま市／議会施設及び議場の設備
愛知県安城市／ICT化の取り組み

【基地対策特別委員会】令和7年10月6日～8日

青森県三沢市／①防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律により
取り組まれている周辺対策事業の概要
②在日米軍の再編に係る対策概要
航空自衛隊三沢基地



総務委員会

大阪府堺市

◇堺市総合防災センター

堺市では、令和4年4月に整備された堺市総合防災センターの現地視察を行いました。防災センターは、防災に関する中核拠点施設として、消防職・団員の教育・訓練のみならず、地域の連携強化・地域防災を担う人材の育成、大規模災害時における全国からの応援部隊の集結場所や備蓄支援物資の集積配送拠点など、自助・共助・公助の連携による地域防災の拠点施設となっていた。

京都府八幡市

◇新庁舎建設事業

八幡市では、昭和53年に建設された本庁舎が耐震性能を保有していないことから、庁舎の防災機能の強化と行政サービス機能の充実を図るため新庁舎の建設に取り組みました。平成30年3月に八幡市新庁舎整備基本計画を策定し、令和2年10月に建設工事に着手、令和5年1月より新庁舎にて業務が開始されました。

●委員長／小見祐治

●副委員長／徳永克子

●委員／二保茂則 田中健一 矢野潤一（欠席）

國永圭



大阪府堺市での視察の様子



京都府八幡市での視察の様子

文教厚生委員会

●委員長／西田憲司

●副委員長／森山 賢

●委員／西岡淳輔 瓦川由美 小森隆義

園田良恵

沖縄県浦添市

◇「子ども貧困対策支援員配置」及び「子どもの居場所づくり」



沖縄県浦添市での視察の様子

浦添市は、沖縄県の子育て世帯に占める困窮世帯の割合が、全国平均の約2倍であった背景から当該事業に取り組んでいる。小学校区にソーシャルワーカーを配置することで、子どもの貧困に関する各地域の現状を把握し、学校や児童健全育成等に関わっている様々な関係機関の皆様方と情報の共有連携を行い、課題を抱えた子どもをより良い支援に繋げることや子どもたちが安心して過ごせる新たな居場所づくりを実施していた。

沖縄県うるま市

◇中学校運動部活動の地域移行



沖縄県うるま市での視察の様子

うるま市では、教員の働き方改革を目的とし、学校・地域・民間と連携した学校部活動改革の推進を図ってきた。部活動指導を希望しない学校・部活動を中心に、部活動指導員及び民間等からの専門指導者を配置している。部活動の地域移行が推進されている昨今、生徒たちにとってよりよいスポーツ環境の整備を行い多様なスポーツ体験機会を確保し、持続可能な地域クラブ活動の構築を進めていた。

建設経済委員会

●委員長／小堤千寿

●副委員長／大杉茂貴

●委員／藤本廣美 大池啓勝（欠席）小原義和

小坪慎也（欠席）川上真平

神奈川県藤沢市

◇HUG－RIDE PARK



HUG-RIDE PARK 現地視察の様子

特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度「Park Keeper」を活用して、藤沢市は鵜沼海浜公園を改修し、2024年6月1日にHUG－RIDE PARKをリニューアルオープンした。市からは解体・撤去工事に要する費用1億3500万円を負担したのみで、他はすべて事業者が負担だった。現地では平日の昼間にも関わらず、初級者から上級者まで多くの方がスケートボードを楽しんでいた。

神奈川県逗子市

◇創業・起業支援



神奈川県逗子市での視察の様子

逗子市では、創業・起業支援として、補助金その他、低利融資や登録免許税の減免など、様々な優遇制度を用意していた。優遇制度を受けるには、創業スクールの受講が必要で、令和6年度実績はオンデマンド配信65名、リアル開催63名、合計128名参加し、うち23名が創業に至った。また、国の補助金で購入したキッチンカーを貸し出すドリームキッチン事業は非常に好評で、キッチンカーの売り場として、市役所前の敷地を提供していた。

議会運営委員会

- 委員長／小原義和
- 副委員長／瓦川由美
- 委員／西田憲司 小見祐治 園田良恵

愛知県あま市

◇議会施設及び議場の設備

あま市議会では新庁舎建設に伴い、議場を令和5年5月に新設した。そのコンセプトとしては、将来のレイアウト変更に対応できるように、また、車いすを利用する議員を見据え、床面はフラットフロアとし、議席は可動式としたことであつた。

さらに、電子採決システムの導入、将来のICT化を見据えた議席のコンセント設置や乳幼児連れの方でも視聴できるよう音が漏れにくい設計の「思いやりルーム」を設置したとのことであつた。



愛知県あま市での視察の様子

愛知県安城市

◇ICT化の取り組み

安城市議会では、ICT化の取り組みについて平成27年6月に安城市議会ICT推進プロジェクトチームを発足し、議会ICT推進基本計画の策定や、システム構成、導入機器、費用などを検討し、平成28年1月からタブレットの運用を開始した。議会ICT化の効果としては、ペーパーレス等、費用対効果の算出結果として、平成29年度実績で年間222万円の削減が出来たとのことであつた。また、平成30年9月からはタブレットを活用した電子採決システムを導入し、議会の魅せる化にも取り組んできたとのことであつた。



愛知県安城市での視察の様子

基地対策 特別委員会

- 委員長／小見祐治
- 副委員長／西岡淳輔
- 委員／二保茂則（欠席） 小原義和 瓦川由美 小堤千寿
- 西田憲司 園田良恵 森山 賢 川上真平

青森県三沢市

◇①防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律により取り組まれている周辺対策事業の概要

②在日米軍の再編に係る対策概要

三沢市は、青森県の東部に位置し、在日米軍三沢基地があり国際色豊かな市で、人口は約3万7千人、そのうち約1万人がアメリカ人である。

三沢基地では日米共同訓練が行われており、三沢市基地渉外課の課長より、騒音対策や住宅の早期移転、基地運用の情報提供など防



青森県三沢市での視察の様子

衛施設周辺の生活環境整備等の取り組みを教えていただいた。また、防衛相や国に対して定期的に要望活動を行っているとのことだった。

航空自衛隊三沢基地

三沢基地では、視察に伺った期間は、オーストラリアとアメリカと日本の3国での共同訓練中で、訓練の様子を実際に見学しながら説明を受けた。三沢基地は高い能力を持つF・35A戦闘機を配備し、有事における航空優勢を獲得・維持できるよう日々訓練を行っているとの説明を受けた。



航空自衛隊三沢基地での視察の様子

議会日誌

●令和7年

- 9月 6日 (土) 行橋市老人クラブ連合会将棋大会
- 9月 6日 (土) 行橋市PTA連合会「研修大会」
- 9月 6日 (土) ゆくはし第2ふれあいの家夏祭り
- 9月 8日 (月) 瑞豊会 敬老祝賀会

9月 9日 (火) ～9月30日 (火)
令和7年9月 第7回行橋市議会定例会

- 9月 9日 (火) 総務委員会
- 9月21日 (日) 行橋みやこ子ども劇場定期総会
- 9月27日 (土) ゆくはし男女共同参画フェスティバル
- 9月30日 (火) 議会改革調査特別委員会
- 9月30日 (火) 基地対策特別委員会
- 10月 5日 (日) 行橋市子どもまつり
- 10月 6日 (月) ～10月8日 (水)
基地対策特別委員会行政視察
- 10月 8日 (水) 行橋市老人クラブ体育レクリエーション大会
- 10月 8日 (水) 表敬訪問 (中京中学校 陸上部)
- 10月 9日 (木) 福岡県北部市議会議長・副議長会
- 10月 9日 (木) 日産自動車九州生産拠点操業50周年式典
- 10月10日 (金) 築城基地追悼式
- 10月11日 (土) 行橋市民文化祭開会式
- 10月11日 (土) 上毛町制施行20周年記念式典
- 10月15日 (水) 青森県八戸市議会行政視察受け入れ
- 10月16日 (木) ～10月17日 (金)
総務委員会行政視察
- 10月19日 (日) 日産自動車九州 新浜祭
- 10月21日 (火) ～10月22日 (水)
建設経済委員会行政視察
- 10月22日 (水) 香川県さぬき市議会行政視察受け入れ
- 10月23日 (木) 福岡県市議会議長会
- 10月23日 (木) ～10月24日 (金)
議会運営委員会行政視察
- 10月26日 (日) ゆくはし健幸ふくしまつり
- 10月27日 (月) ～10月28日 (火)
築城基地周辺1市2町議会 要望活動
- 10月30日 (木) 秋季戦没者慰霊祭
- 10月30日 (木) 議会改革調査特別委員会
- 10月30日 (木) 文教厚生委員会
- 10月31日 (金) 北九州都市圏域市町議会議長懇談会
- 11月 2日 (日) みやこの苑 地域・家族ふれあい会
- 11月 5日 (水) 在日米軍再編6基地協議会 要望活動
- 11月 6日 (木) 福岡県、大分県選出国會議員等への要望活動
- 11月 7日 (金) 市議会だより編集委員会
- 11月 7日 (金) 議会改革調査特別委員会
- 11月 7日 (金) 今元小学校 研究発表会
- 11月10日 (月) 全国市議会議長会基地協議会九州沖縄部会総会
- 11月11日 (火) 在日米軍再編6基地協議会 要望活動
- 11月12日 (水) 総務委員会
- 11月18日 (火) 福岡県後期高齢者医療広域連合議員選挙区連絡協議会
- 11月22日 (土) 福岡県植樹祭
- 11月23日 (日) 行橋産業祭 (愛らんどフェア)



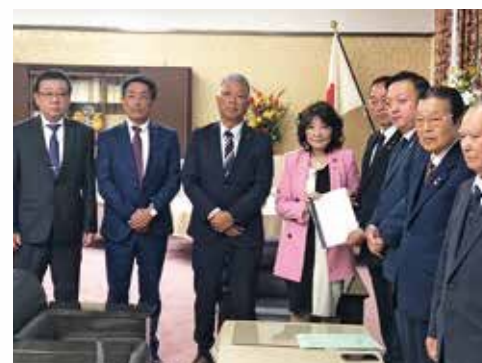
10/8 行橋市老人クラブ連合会
(体育レクリエーション大会)



10/8 表敬訪問
(中京中学校 陸上部)



10/26 ゆくはし健幸ふくしまつり



10/27 築城基地周辺1市2町議会
要望活動 (財務省)



10/28 築城基地周辺1市2町議会
要望活動 (防衛省)